

2020年3月期 決算説明資料

2020年5月22日

北越コーポレーション株式会社



HOKUETSU
GROUP

■ 決算の概要

- ◆ 売上高は輸出減少と世界的なパルプ価格下落により減収となり、海外売上高比率は30.5%に減少(前年度35.1%)。営業利益は前年度からの国内洋紙価格改定効果等、経常利益は持分法による投資利益増加等により増益。
- ◆ 特別利益に退職給付信託設定益や投資有価証券売却益を計上したものの、特別損失に中国白板紙事業の減損損失や中国感熱紙事業の撤退に伴う関係会社出資金売却損を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は減益。

(単位：百万円)

	2019/3期	2020/3期	増減	増減率
売上高	275,807	264,618	▲ 11,189	▲ 4.1%
営業利益	10,130	11,208	1,078	10.6%
経常利益	13,015	15,652	2,637	20.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	9,155	8,072	▲ 1,083	▲ 11.8%

(単位：百万円)

	2019/3期		2020/3期		増減額		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
紙パルプ事業	248,253	7,956	237,895	9,321	▲ 10,358	1,365	▲ 4.2%	17.2%
パッケージング・紙加工事業	19,192	841	18,227	418	▲ 964	▲ 423	▲ 5.0%	▲ 50.3%
その他	8,361	709	8,494	890	133	181	1.6%	25.5%
調整額	—	623	—	578	—	▲ 45	—	▲ 7.3%
合計	275,807	10,130	264,618	11,208	▲ 11,189	1,078	▲ 4.1%	10.6%

※ 売上高：外部顧客への売上高

■紙パルプ事業の売上高は主にパルプ価格下落、印刷・情報用紙輸出数量減少、インバウンド需要減少や米中貿易摩擦による白板紙、工業用特殊紙等の販売減少により、前年比▲4.2%の減収。営業利益は前年度からの国内洋紙価格改定効果や中国白板紙事業の収益改善により前年比17.2%の増益。

■パッケージング・紙加工事業の売上高は液体容器事業の受注減少に加え、紙パルプ事業と同様に米中貿易摩擦等の影響からチップキャリアテープの受注減少等により前年比▲5.0%の減収。営業利益についても前年比▲50.3%と大きく減益。

■連結売上高は前年比減収となるも、営業利益率は前年度3.7%から4.2%に改善。

	2019/3期			2020/3期			差異			前年同期差異	
	数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	金額
	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円		
洋紙	1,313	100.55	132,068	1,230	107.26	131,904	▲ 84	6.71	▲ 164	▲ 6.4%	▲ 0.1%
板紙	508	90.39	45,908	525	84.48	44,322	17	▲ 5.91	▲ 1,586	3.3%	▲ 3.5%
紙計	1,821	97.72	177,977	1,754	100.45	176,226	▲ 67	2.73	▲ 1,750	▲ 3.7%	▲ 1.0%
パルプ	665	76.98	51,157	672	67.45	45,349	8	▲ 9.53	▲ 5,808	1.2%	▲ 11.4%
その他			19,119			16,320			▲ 2,799		▲ 14.6%
紙パルプ事業 合計			248,253			237,895			▲ 10,358		▲ 4.2%
パッケージング・ 紙加工事業			19,192			18,227			▲ 964		▲ 5.0%
その他			8,361			8,494			133		1.6%
合計			275,807			264,618			▲ 11,189		▲ 4.1%

■洋紙：輸出は数量・単価共に下落。国内は数量を維持し単価も上昇。

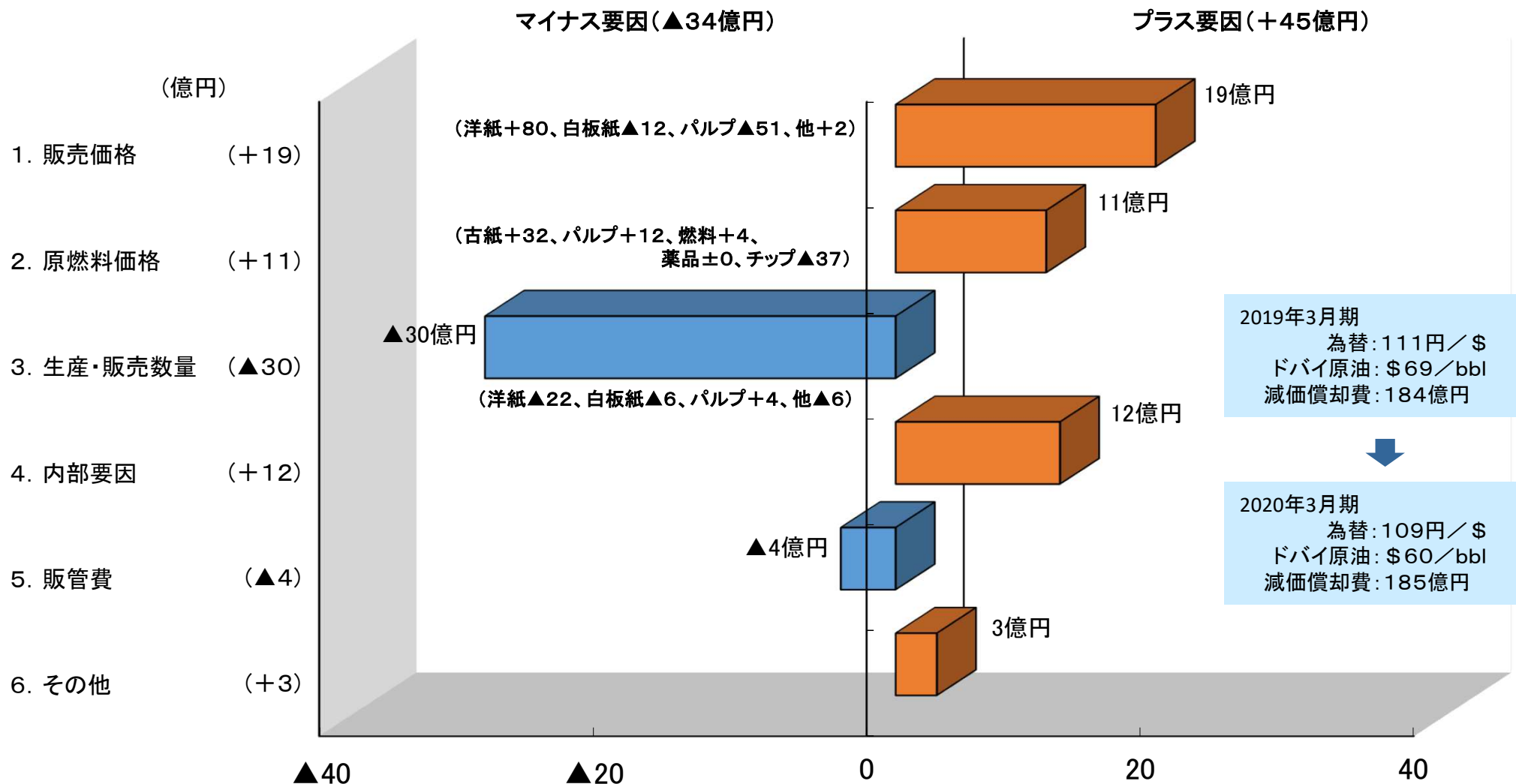
■板紙：国内の数量は減少、単価は改善。一方、中国白板紙事業の数量は増加、単価は中国国内古紙価格に連動し下落。

■パルプ：数量は増加、単価については世界的なパルプ価格下落により前年比▲9.53円/kg。

連結営業利益 対前年増減要因



【2019年3月期 101億円 ⇒ 2020年3月期 112億円 差異 +11億円】



- 販売価格 : 洋紙は国内+95億円、輸出▲15億円。白板紙は国内+4億円、中国▲16億円。パルプは国内▲10億円、カナダ▲41億円。
- 原燃料価格: 古紙+32億円の内、中国+25億円。チップ▲37億円の内、木代金▲30億円。
- 内部要因 : 比例費+14億円、固定費▲2億円。

(単位: 億円)

	19/3期	20/3期	増減	備考
現預金	152	214	62	
売上債権	739	565	▲ 174	受取手形▲11、売掛金▲165
たな卸資産	549	544	▲ 6	
その他流動資産	60	54	▲ 6	
有形・無形固定資産	1,378	1,304	▲ 74	設備投資額162、減価償却費▲185、他
投資その他の資産	802	767	▲ 35	投資有価証券▲29
資産合計	3,681	3,447	▲ 234	

仕入債務	280	257	▲ 24	
有利子負債	1,097	1,068	▲ 29	短期借入金▲16、CP▲35、長期借入金4、リース債務18
その他負債	375	314	▲ 61	退職給付に係る負債▲47、未払法人税▲14
負債合計	1,752	1,639	▲ 114	
純資産合計	1,929	1,809	▲ 120	利益剰余金▲47、その他有価証券評価差額金▲67

- 売上債権: 19/3期末は金融機関休業日だった為、一時的に残高が増加。
- 固定資産: 設備投資+162億円、減価償却費▲185億円、中国白板紙事業減損▲63億円、IFRS第16号適用による増加+23億円。
- 投資その他資産: 関係会社株式取得+45億円、投資有価証券売却▲20億円、退職給付信託設定▲57億円、他。
- 有利子負債: ネットD/Eレシオは19/3期:0.49倍→20/3期:0.47倍
- 純資産: 利益剰余金▲47億円は自己株式消却(▲103億円)の影響。

■ 決算の概要

- ◆ 売上高は新型コロナウイルスの影響もあり、世界的な紙・パルプの需要低迷により減収の見込み。
- ◆ 収益面では、大型設備の償却期間終了による減価償却費負担軽減や原燃料価格の低下による増益要因はあるものの、売上高の大幅な減収に伴い営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも減益の見込み。
- ◆ 株主還元強化策として、年間配当(予想)を12円から14円へ増配予定。

(単位：百万円)

	2020/3期 実績	2021/3期 予想	増 減	増 減 率
売 上 高	264,618	250,000	▲ 14,618	▲ 5.5%
営 業 利 益	11,208	9,000	▲ 2,208	▲ 19.7%
経 常 利 益	15,652	13,000	▲ 2,652	▲ 16.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	8,072	7,500	▲ 572	▲ 7.1%

(単位:百万円)

	2020/3期		2021/3期 予想		増減額		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
紙パルプ事業	237,895	9,321	223,500	7,200	▲ 14,395	▲ 2,121	▲ 6.1%	▲ 22.8%
パッケージング・ 紙加工事業	18,227	418	18,000	400	▲ 227	▲ 18	▲ 1.2%	▲ 4.4%
その他	8,494	890	8,500	650	5	▲ 240	0.1%	▲ 27.0%
調整額	—	578	—	750	—	171	—	29.7%
合計	264,618	11,208	250,000	9,000	▲ 14,618	▲ 2,208	▲ 5.5%	▲ 19.7%

※ 売上高：外部顧客への売上高

- 紙パルプ事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による急激な内需の減少が継続することや輸出におけるアジア市場の需要低迷、世界的なパルプ価格の回復遅延などから大幅な減収減益の見込み。
- パッケージング・紙加工事業の売上高は、脱プラによる紙製食品一次容器の需要増加等があるものの、国内の液体容器事業で引き続き受注減少の見通しであることから、前年比▲1.2%減収、▲4.4%減益の見込み。
- その他の営業利益は、生産数量の減少に伴い物流等の関係会社が減益となる見込み。

	2020/3期			2021/3期 予想			差異			前年同期差異	
	数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	平均@	金額	数量	金額
	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円		
洋紙	1,230	107.26	131,904	1,056	106.72	112,692	▲174	▲0.54	▲19,212	▲14.1%	▲14.6%
板紙	525	84.48	44,322	610	82.04	50,039	85	▲2.44	5,716	16.3%	12.9%
紙計	1,754	100.45	176,226	1,666	97.69	162,731	▲89	▲2.76	▲13,495	▲5.0%	▲7.7%
パルプ	672	67.45	45,349	739	54.70	40,435	67	▲12.75	▲4,914	9.9%	▲10.8%
その他			16,320			20,334			4,014		24.6%
紙パルプ事業 合 計			237,895			223,500			▲14,395		▲6.1%
パッケージング・ 紙加工事業			18,227			18,000			▲227		▲1.2%
その他			8,494			8,500			5		0.1%
合 計			264,618			250,000			▲14,618		▲5.5%

■洋紙：国内は数量減少、単価は前年並みを維持。一方、輸出は数量が前年並み、単価は下落の見込み。

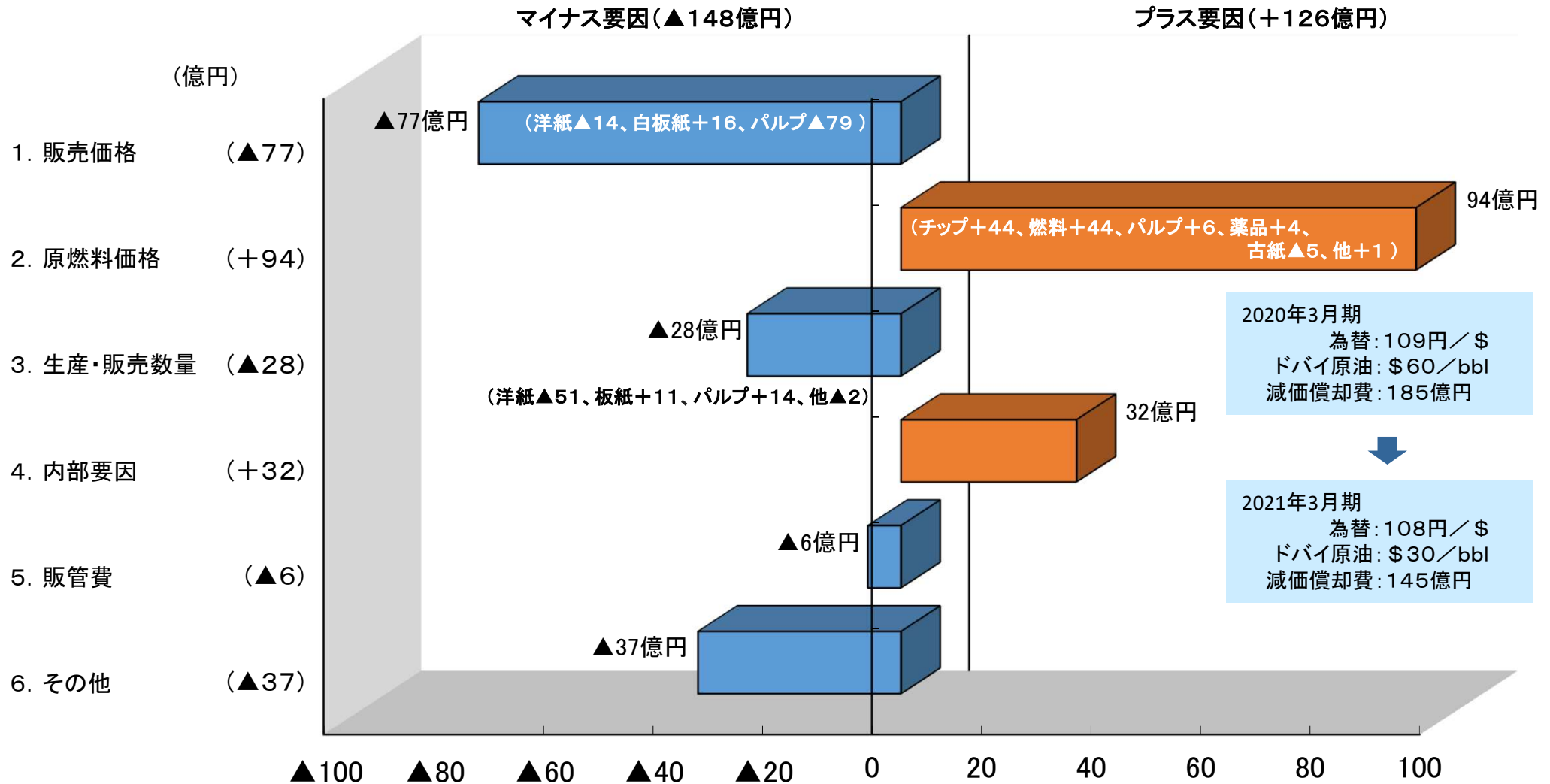
■板紙：数量は主に段ボール原紙の販売開始により増加。
単価は中国白板紙事業で上昇を見込むものの、品種構成により▲2.44円/kgを想定。

■パルプ：数量は増加、単価は通年で▲12.75円/kgの見込み。

2021年3月期予想 連結営業利益 対前年増減要因



【2020年3月期 112億円 ⇒ 2021年3月期 90億円 差異 ▲22億円】



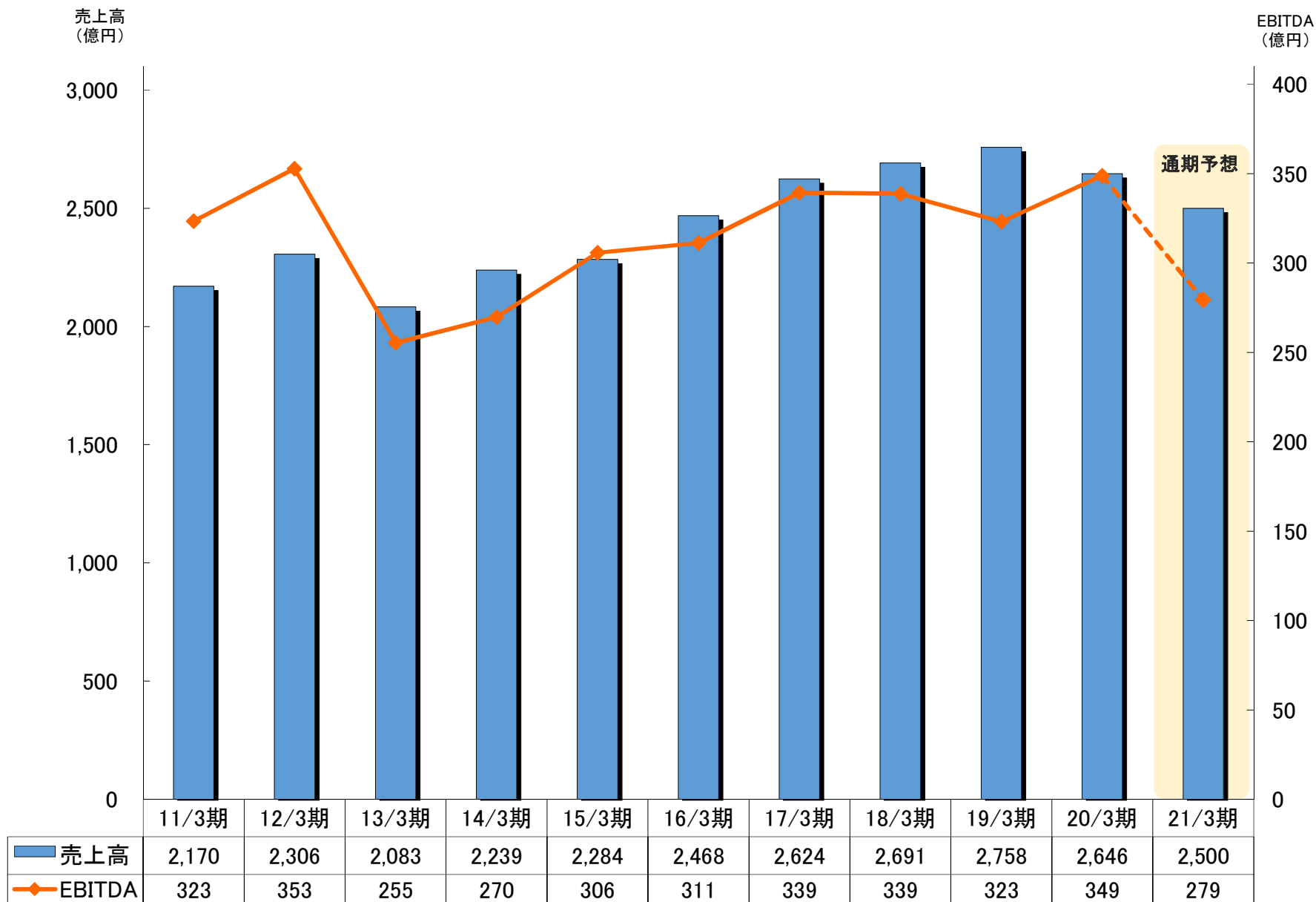
- 販売価格: 洋紙は国内▲3億円、輸出▲11億円。白板紙は国内▲2億円、中国+18億円。パルプは国内▲7億円、カナダ▲72億円。
- 原燃料価格: チップ+44億円の内、木代金+17億円。古紙▲5億円の内、中国▲5億円。
- 内部要因: 比例費▲1億円、固定費は減価償却費の減少等により+33億円。
- その他: 中国白板紙事業、カナダパルプ事業を除いた子会社損益▲20億円、在庫増減による損益影響等▲17億円。

設備投資

	今年度 投資予定額
北越コーポレーション（各設備更新工事 他）	89億円
アルパック（回収ボイラー熱回収設備導入工事 他）	36億円
北越パッケージ（各設備更新工事 他）	7億円
北越マテリアル（電気式チッパー機入替工事 他）	3億円
その他子会社	15億円
今年度設備投資予定総額	150億円

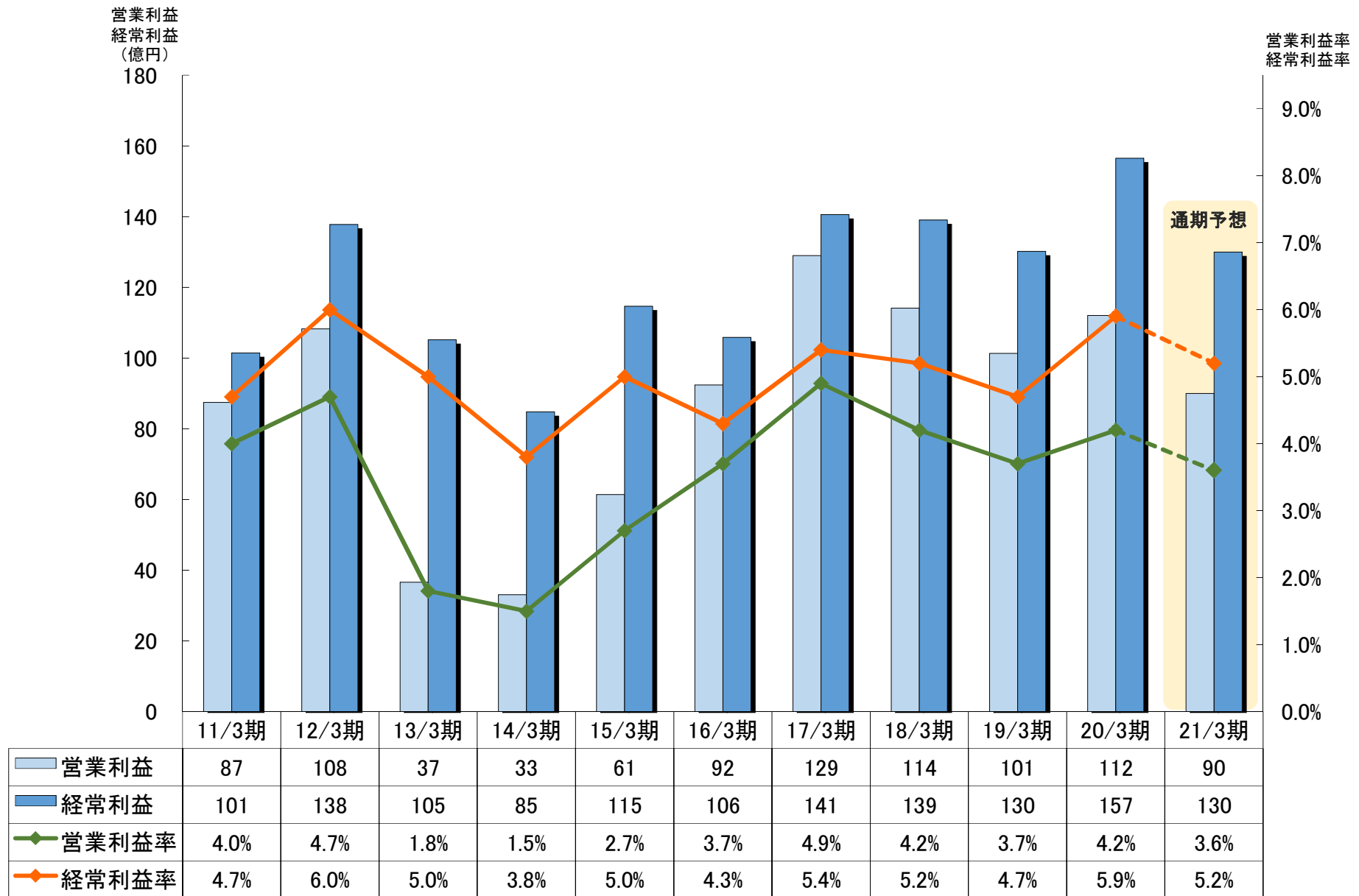
■設備投資：2020/3期実績 162億円
 ■減価償却費：2020/3期実績 185億円 2021/3期予想 145億円

連結業績(売上高・EBITDA)の推移

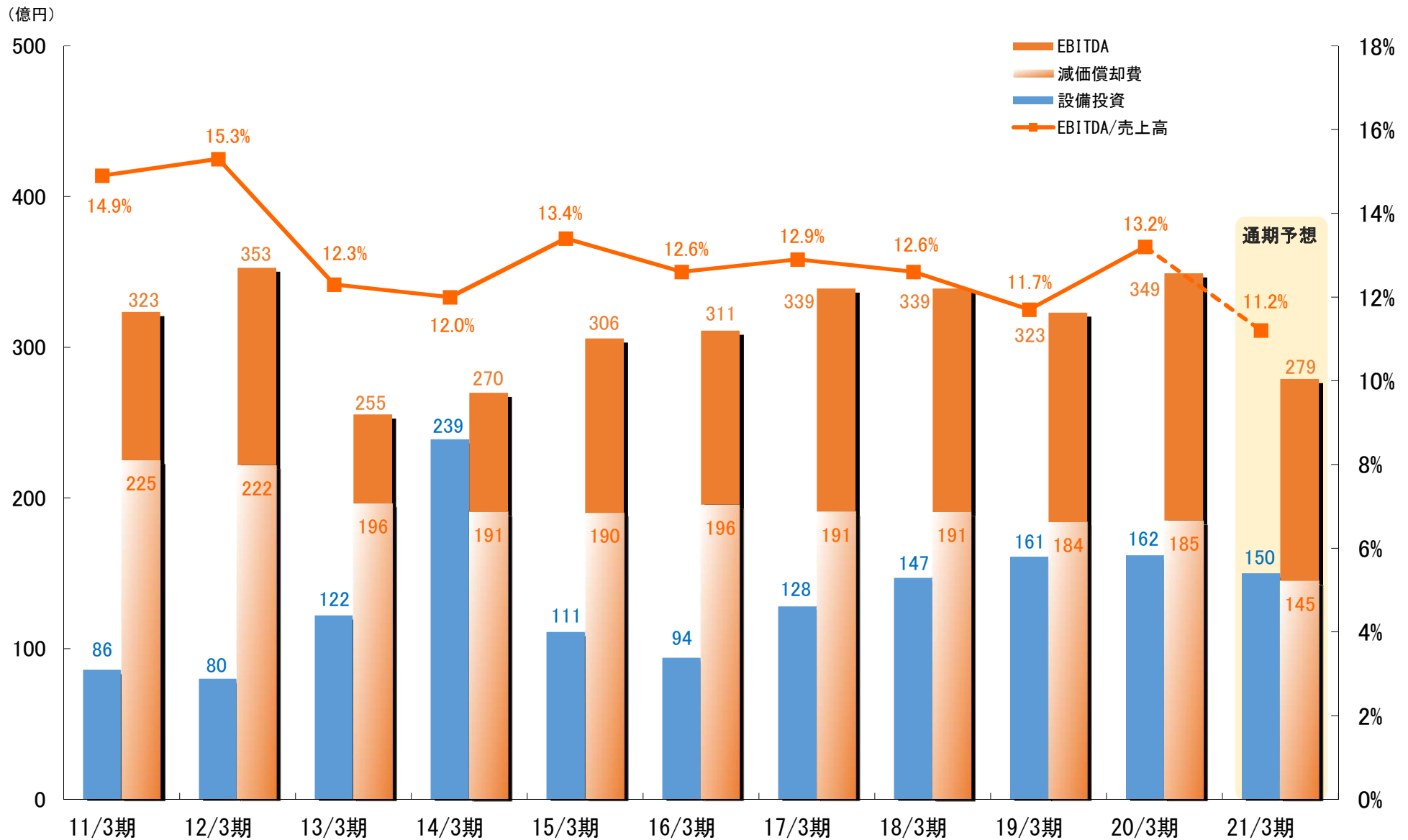


EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

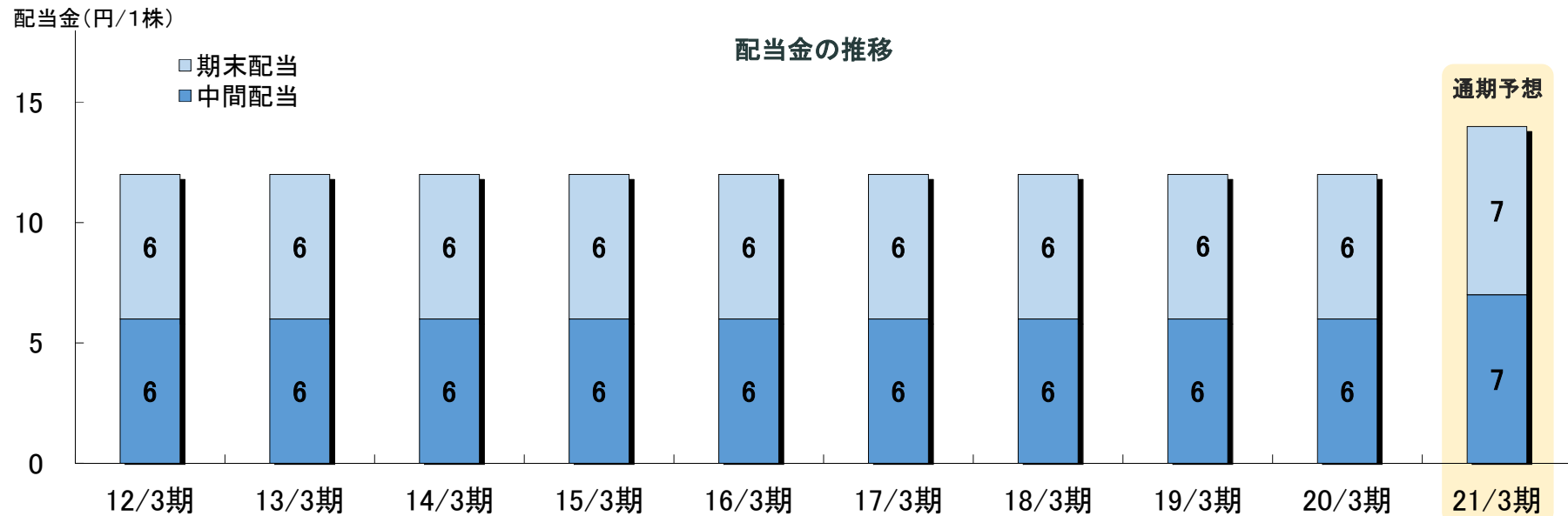
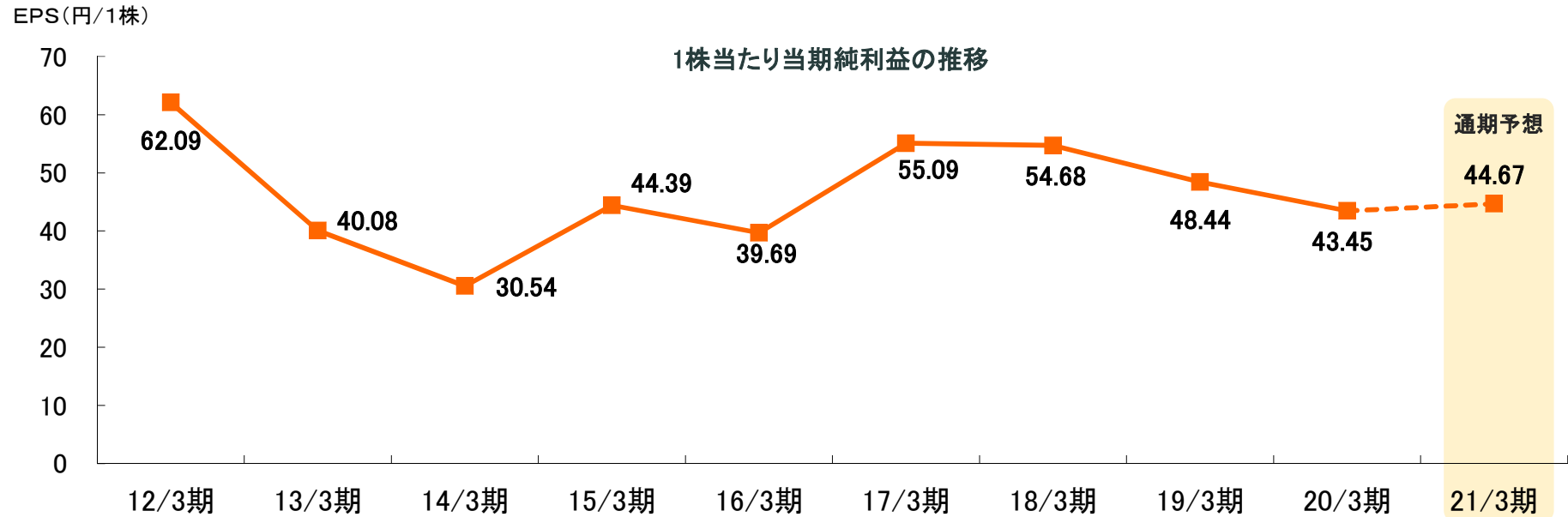
連結業績(営業利益・経常利益・営業利益率・経常利益率)の推移



設備投資・EBITDAの推移



EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費



■長期経営ビジョンに基づく経営施策において一定の成果が得られていることを総合的に勘案し、21/3期の配当予想については1株当たり中間配当7円、期末配当7円とし、年間1株当たり14円へ増配を予定。

(単位：百万円)

	2011年度 (12/3期)	2012年度 (13/3期)	2013年度 (14/3期)	2014年度 (15/3期)	2015年度 (16/3期)	2016年度 (17/3期)	2017年度 (18/3期)	2018年度 (19/3期)	2019年度 (20/3期)	2020年度 通期予想
売上高	230,569	208,280	223,864	228,400	246,849	262,398	269,099	275,807	264,618	250,000
営業利益 (営業利益率)	10,823 (4.7%)	3,657 (1.8%)	3,307 (1.5%)	6,139 (2.7%)	9,236 (3.7%)	12,900 (4.9%)	11,414 (4.2%)	10,130 (3.7%)	11,208 (4.2%)	9,000 (3.6%)
経常利益 (経常利益率)	13,780 (6.0%)	10,516 (5.0%)	8,480 (3.8%)	11,462 (5.0%)	10,587 (4.3%)	14,055 (5.4%)	13,907 (5.2%)	13,015 (4.7%)	15,652 (5.9%)	13,000 (5.2%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	12,673	8,169	6,105	8,359	7,476	10,380	10,327	9,155	8,072	7,500
EPS (円)	62.09	40.08	30.54	44.39	39.69	55.09	54.68	48.44	43.45	44.67
ROE	8.9%	5.4%	3.9%	5.2%	4.5%	6.0%	5.6%	4.8%	4.3%	4.1%
ROA (経常利益)	4.2%	3.1%	2.4%	3.3%	3.0%	3.9%	3.8%	3.5%	4.4%	3.7%
ネットD/Eレシオ	0.63倍	0.64倍	0.74倍	0.65倍	0.66倍	0.54倍	0.49倍	0.49倍	0.47倍	0.53倍
有利子負債	117,144	129,137	136,387	123,724	129,585	116,753	108,240	109,725	106,832	109,200
減価償却費	22,177	19,624	19,070	19,006	19,552	19,093	19,065	18,390	18,450	14,500
EBITDA	35,281	25,537	26,972	30,581	31,122	33,936	33,868	32,311	34,881	27,900

EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

本資料に掲載されている目標等に関する内容は、計画策定時点における各種の前提に基づいたものであり、その実現性を保証するものではありません。

また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

本資料のお問い合わせ先

北越コーポレーション株式会社 経営戦略室
03-3245-4870